



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大水

コード番号 7538 URL <http://www.daisui.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 真部 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長兼総務広報部長 (氏名) 重光 誠 TEL 06-6469-3000

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	65,087	5.4	108	—	164	—	228	—
27年3月期第2四半期	61,756	△1.1	△57	—	△14	—	△42	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 214百万円 (445.6%) 27年3月期第2四半期 39百万円 (△68.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	16.64	—
27年3月期第2四半期	△3.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	19,674	5,591	28.4
27年3月期	19,817	5,417	27.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 5,591百万円 27年3月期 5,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成27年11月4日)公表いたしました「平成28年3月期(第81期)配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	137,000	2.8	460	13.0	560	10.3	630	24.2	45.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成27年11月4日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	13,774,819 株	27年3月期	13,774,819 株
28年3月期2Q	49,143 株	27年3月期	48,075 株
28年3月期2Q	13,726,100 株	27年3月期2Q	13,729,644 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

「企業統合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、第1四半期連結累計期間より、「四半期純利益又は四半期純損失」を「親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失」としております。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速など下振れリスクは残っているものの、政府による経済政策の効果もあり、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しました。

当水産流通業界におきましては、国際競争の激化や円安の影響などにより海外からの水産物の仕入価格が高止まりするなか、販売競争が激化するなど引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が650億87百万円（前年同期比33億31百万円増）となり、利益面では営業利益1億8百万円（前年同期は57百万円の営業損失）、経常利益1億64百万円（前年同期は14百万円の経常損失）となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益1億58百万円を計上する一方、税金費用65百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億28百万円（前年同期は42百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

水産物販売事業は、売上高については輸出などの市場外販売を中心に堅調に推移し、649億95百万円（前年同期比33億29百万円増）となり、適時適切な集荷への取り組みや効率的な在庫管理に努め原価管理に注力したこと等により、営業利益は1億79百万円（前年同期比1億64百万円増）となりました。

冷蔵倉庫等事業は、売上高については1億26百万円（前年同期比5百万円増）となり、営業損失は0百万円（前年同期は1百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、商品及び製品が3億64百万円増加した一方、現金及び預金が3億11百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比ではほぼ同額の196億74百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、長期借入金が83百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて3億15百万円減少し、140億83百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金が1億87百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて1億73百万円増加し、55億91百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の四半期末残高は、16億69百万円（前連結会計年度比2億86百万円減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加（3億64百万円）等により3億28百万円の支出（前年同期は6億78百万円の収入）となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却（1億99百万円）等により1億78百万円の収入（前年同期は45百万円の支出）となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済（83百万円）、配当金の支払（40百万）等により1億36百万円の支出（前年同期は3億32百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月13日付の「平成27年3月期 決算短信」にて公表いたしました予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成27年11月4日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替を行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,055	1,744
受取手形及び売掛金	9,272	9,283
商品及び製品	2,083	2,448
繰延税金資産	127	70
その他	227	243
貸倒引当金	△46	△51
流動資産合計	13,720	13,738
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	527	517
土地	2,268	2,268
その他(純額)	161	147
有形固定資産合計	2,957	2,932
無形固定資産	630	557
投資その他の資産		
投資有価証券	2,367	2,328
長期貸付金	285	283
破産更生債権等	667	668
固定化営業債権	866	861
繰延税金資産	22	7
その他	89	85
貸倒引当金	△1,791	△1,787
投資その他の資産合計	2,508	2,446
固定資産合計	6,096	5,936
資産合計	19,817	19,674

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,881	6,868
短期借入金	3,000	2,999
1年内返済予定の長期借入金	166	166
未払金	458	496
未払法人税等	72	44
賞与引当金	146	147
その他	397	248
流動負債合計	11,124	10,972
固定負債		
長期借入金	168	85
役員退職慰労引当金	184	147
退職給付に係る負債	1,954	1,957
繰延税金負債	332	275
再評価に係る繰延税金負債	274	274
その他	362	372
固定負債合計	3,275	3,111
負債合計	14,399	14,083
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,352	2,352
資本剰余金	497	497
利益剰余金	1,439	1,627
自己株式	△19	△19
株主資本合計	4,270	4,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	792	792
繰延ヘッジ損益	1	△1
土地再評価差額金	225	225
退職給付に係る調整累計額	127	117
その他の包括利益累計額合計	1,147	1,133
純資産合計	5,417	5,591
負債純資産合計	19,817	19,674

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	61,756	65,087
売上原価	58,689	61,755
売上総利益	3,067	3,332
販売費及び一般管理費	3,124	3,223
営業利益又は営業損失(△)	△57	108
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	31	32
受取賃貸料	67	68
天然ガス売却額	35	33
その他	9	16
営業外収益合計	144	151
営業外費用		
支払利息	25	17
賃貸費用	37	38
天然ガス売却原価	36	33
その他	2	5
営業外費用合計	101	95
経常利益又は経常損失(△)	△14	164
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	0	158
特別利益合計	1	158
特別損失		
固定資産除却損	9	28
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	11	29
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△24	293
法人税、住民税及び事業税	28	41
法人税等調整額	△11	24
法人税等合計	17	65
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△42	228
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△42	228

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△42	228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	86	△0
繰延ヘッジ損益	—	△2
退職給付に係る調整額	△4	△10
その他の包括利益合計	81	△13
四半期包括利益	39	214
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39	214
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△24	293
減価償却費	150	141
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	1
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13	△36
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△33	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△40	2
受取利息及び受取配当金	△31	△33
支払利息	25	17
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△157
有形固定資産除却損	10	28
投資有価証券評価損益(△は益)	1	—
売上債権の増減額(△は増加)	△84	△7
たな卸資産の増減額(△は増加)	△388	△364
その他の資産の増減額(△は増加)	27	3
仕入債務の増減額(△は減少)	859	△0
その他の負債の増減額(△は減少)	70	△4
未収消費税等の増減額(△は増加)	59	△23
未払消費税等の増減額(△は減少)	53	△132
その他	—	△15
小計	669	△286
利息及び配当金の受取額	53	47
利息の支払額	△19	△18
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△25	△71
営業活動によるキャッシュ・フロー	678	△328
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100	△75
定期預金の払戻による収入	70	100
投資有価証券の取得による支出	△4	△3
投資有価証券の売却による収入	0	199
有形固定資産の取得による支出	△15	△15
有形固定資産の売却による収入	1	—
有形固定資産の除却による支出	—	△34
無形固定資産の取得による支出	△3	△2
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	3	2
その他の支出	△4	△5
その他の収入	8	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45	178
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△193	△0
長期借入金の返済による支出	△83	△83
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△39	△40
リース債務の返済による支出	△16	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△332	△136
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	300	△286
現金及び現金同等物の期首残高	1,708	1,955
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,008	1,669

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水産物 販売事業	冷蔵倉庫 等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	61,666	89	61,756	—	61,756
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	31	31	△31	—
計	61,666	121	61,787	△31	61,756
セグメント利益又は損失 (△)	14	△1	12	△69	△57

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△69百万円のうち、△70百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、0百万円はセグメント間取引消去であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水産物 販売事業	冷蔵倉庫 等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	64,995	91	65,087	—	65,087
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	34	34	△34	—
計	64,995	126	65,122	△34	65,087
セグメント利益又は損失 (△)	179	△0	178	△70	108

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△70百万円のうち、△68百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、△2百万円はセグメント間取引消去であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。